

ワーク① ストーリーらしいものとは何か

2つの会話を上演してみましよう。その後、「ストーリーらしい」と思うものを選び、その理由を考えてから話し合いをしてみましよう。

会話①

図書室の机にヒロが座っている。時間は放課後、もうすぐ図書室が閉まる時間。アキが入ってくる。二人とも中学生。ヒロとアキは男女どちらでもかまわない。

- アキ また一人で勉強してるの？ いつも一生懸命だね。
ヒロ うん、でも、最近、成績が上がらなくて...
アキ そうなんだ。でもね、成績だけが全てじゃないよ。
ヒロ そう言ってもらえるとは思わなかった。でも、僕(私)にはそれが全てなんだ。
アキ わかるけど自分を追い込みすぎないで。他にも大切なことがたくさんあるから。
ヒロ 他に大切なこと？
アキ たとえば、この瞬間を楽しむこと。友達と過ごす時間を楽しむことの大切さ。
ヒロ 確かに、そうかもしれない。
アキ そう！ 勉強も大切だけどね。じゃあ、ゲームやろう。
ヒロ それ、ゲームやりたかっただけじゃないの？ まあいいや、うん。やろう！

ヒロは笑顔になる。二人は、図書室から出ていく。

会話②

お昼休み、図書室に転校生のヒロと図書委員のアキが来ている。二人とも中学生。ヒロとアキは男女どちらでもかまわない。

- アキ 図書室を使うときの注意点を教えるね。
ヒロ うん。
アキ まず、図書館内では大きな声を出さないこと。走るのもダメ。
ヒロ 分かった。本はどうやって借りるの？
アキ 自動貸出機で借りるんだよ。生徒証にバーコードがあるでしょ？
ヒロ ああ、そういえばあったような
アキ 生徒証のバーコードをスキャンしてから、本のバーコードをスキャンするんだ。
ヒロ へー、すごいね。じゃあ、返却は？
アキ 返却ボックスに入れれば大丈夫。返却期限は守ってね。じゃあ、行ってみよう。
ヒロ うん！

二人は面白そうな本を探しに行く。

(理由)

テキスト① ストーリーがストーリーであるためには何が必要か

ストーリーと聞くと、何を思い浮かべますか？ おとぎ話や映画、アニメなど、ストーリーは、私たちの生活に深く根ざしており、人々をつなぐ大切な手段です。では、ストーリーがストーリーであるためには、どんな要素が必要なのでしょう？

1. 登場人物とその変化

ストーリーの中心となるのは、その物語を通じて何らかの変化を遂げる登場人物です。主人公やその友達、家族、時には動物や想像上の生き物がこれにあたります。登場人物がいることで、私たちはストーリーに感情移入でき、喜びや悲しみを共有できます。

2. メッセージやテーマ

ストーリーには、伝えたいメッセージやテーマがあると良いです。友情、家族の絆、勇気、愛など、人々が共感できる普遍的なテーマが心に響きます。テーマはストーリーに意味をもたらす重要なもので、読み手に考えるきっかけを提供します。

3. 設定

森の中、遠い宇宙、学校や家など、ストーリーの背景になる場所を決めます。また、現代、過去、未来など、いつの話なのかも重要です。この「いつ」「どこで」がストーリーに深みを与え、読者が物語の世界に没入する手助けをします。

4. コンフリクト(対立)

ストーリーには、何かしらの対立や問題が必要です。これがないと、物語は退屈になってしまいます。主人公が乗り越えなければならない障害や、内面的な葛藤がコンフリクトの例です。コンフリクトを通じて、キャラクターの成長を描きます。

5. プロット

プロットはストーリーの骨組みです。物語の始まりから終わりまでの流れを作ります。主人公が直面する問題や挑戦、それをどう解決していくかが含まれます。起承転結を意識すると、わかりやすいプロットを作ることができます。

6. 結末

ストーリーには終わりがが必要です。問題がどのように解決されるのか、登場人物がどう変わるのかを描くことで、読者は満足感を得ます。予想外の結末は、特に印象的です。

まとめ

ストーリー作りは、これらの要素を組み合わせ、自分だけの世界を創造する魅力的なプロセスです。皆さんも、これらのポイントを参考にして、友達や家族を楽しませるストーリーを作ってみてください。書くことが苦手な人も、小さな一歩から始めれば、いつの間にか大きな物語を生み出すことができます。¹

¹ このテキストは、ChatGPTに「ストーリーとは何だろう？ ストーリーがストーリーであるために必要な要素について、1000字くらいで書いてみて」と質問した結果をもとに作成しています

ワーク② ストーリーに必要な要素を理解する

ワーク①の会話①と会話②を、ストーリーに必要な要素がどのように含まれているか(または含まれていないか)を比べてみましょう。

そのうえで、ストーリーに必要な要素として最も重要だと思うものを1つだけ選んで丸をつけ、そう考えた理由について話し合いをしてみましょう。

要素	会話①	会話②
登場人物と その変化		
メッセージや テーマ		
設定		
コンフリクト(対 立)		
プロット		
結末		

ワーク③ ストーリーを分析をする

演劇部で演じたことのある台本について、ストーリーに必要な要素をまとめてみましょう。まとめたら、それを共有しましょう。

(チームのメンバーが知っている小説やマンガ、映画でもかまいません)

選んだもの

--

ストーリーに必要な要素

要素	会話①
登場人物と その変化	
メッセージや テーマ	
設定	
コンフリクト(対 立)	
プロット	
結末	

息抜きワーク コントの特徴

次の会話を上演してみましょう。その上で、ストーリーに必要な要素がどのように含まれているか、または、含まれていないかについて話し合いをしてみましょう。

お昼休み、図書室の入口に転校生のヒロと図書委員のアキが立っている。

アキ ふー、給食うまかったー。なんかすげーうまいのなかった？

ヒロ え？ なんかあったっけ？ 普通の給食だったような。

アキ あっただろ、あの、よくわからない、あの……オレンジ色の魚

ヒロ それシャケだよ。

アキ さあ、転校生、今日は、図書室の使い方を知りたいってことで、図書委員の俺(私)が駆り出されたわけだが？

ヒロ うん、ありがとう。僕(私)本好きなんだ。

アキ お前が期待している本はないぞ。なんせここは、「学校の」図書室だからな。

ヒロ 知ってるよ？

アキ 本当に絶対、1ミリも期待してないのか！？

シャケに誓って言えるか？

ヒロ 誓わないよ。君にとってのシャケは何なんだよ。

アキ オレンジ色の魚……？

ヒロ なんで自信ないの。それより、図書室の案内してよ。

アキ じゃあ、図書室の利用のルールからな。

まず、図書館内では大きな声を出さないこと。走るのもダメ。飲食禁止。

ヒロ うん。わかった。

アキ ちょっとやってみるから、見てて。

ヒロ いや、実演いらないけど

アキ 「わ—————！！！」(といいながら、図書室入口まで走ってきて)
「失礼します」

ヒロ 廊下は走っていいの！？

アキ (のれんを右手で上げながら)「ちっす大将、お店、やってる？」

ヒロ ここ図書室だよな？

アキ (大将)「あい、やってるよ！」

(アキ)「あー、よかった、おなかすいちゃってさ」

ヒロ 飲食禁止だって言ってたよね。

アキ 「さて今日は何食べようかな」……と、ここで、

二人 「シャケ」

ヒロ そうくると思った！

アキ (アキ)「ところで大将、シャケってなんでオレンジ色なんだろうね？」

(大将)「ああ？ そんなん知らねえよ！」……と、ここで、

二人 「じゃあ図書室で調べよう」

ヒロ そうくると思った！

アキ と、こうして俺(私)たちは、シャケについて調べるために図書室に来たわけだ。

ヒロ いろいろ言いたいけど、で、本はどうやって借りるの？

アキ 自動貸出機で借りるんだよ。お前、背中にバーコードあるだろ？

ヒロ いやないよ？ 僕(私)は何なんだ。なんかの実験体か。

アキ え、うそ、みんなって背中にバーコードないの……？

ヒロ 君はあるの！？

アキ え……あるけど、え、うそ、俺(私)って何なんだ？

ヒロ ええと、なんか、ごめん……

アキ 謝るなよ。余計しんどくなるだろ……

ヒロ ……

アキ まいっか。

ヒロ 悩み浅いな！

アキ とにかくバーコードをスキャンしてから本のバーコードを読み取るんだよ

ヒロ へー、すごいね。じゃあ、返すときは？

アキ 返却ボックスに入れれば大丈夫。返却期限は守ってね。
じゃあ、最初からやってみるから、見といて。
どの本がいいかな……よしこれだ。『シャケの秘密』

ヒロ 学研まんが秘密シリーズね。

アキ 「ピ」(背中のバーコードを読み取り)
「ピー・ピー・ピー！」 あれ、すみませーん！

ヒロ やっぱり借りられないよね？

アキ あ、生徒証のバーコードを読み取る？ すみません僕、初めてで

ヒロ 図書委員だよね！？

アキ よし借りれたぞ。早速読んでみよう。なにになに「シャケはいくらから生まれます」
(驚愕の顔)……！！

ヒロ 知らなかったの！？ いや、僕(私)が驚きだよ？

アキ シャケがオレンジ色なのは、海でオキアミなどの小さいエビを食べていて、赤い色素が
移ったから。へー、図書室ってすげえところだな……

ヒロ 君、図書委員だよね？

アキ よし、よく分かった。シャケがオレンジ色なのは、謎である。

ヒロ 君なに読んでた？

アキ よし、返そう。「大将、ごっそーさん！」(財布からお金を出そうとする)

ヒロ お金はいらないよ？

アキ あ、返却ボックスに返してくれ？ わかりました～
(本を入れるしぐさ)ガコン！
元気でな……大きくなって、またこの川に戻って来いよ！！

ヒロ シャケはもういいよ。

ワーク④ 登場人物の気持ちの変化を描く

次の会話の★印の部分を埋め、登場人物の気持ちの変化を描いてみましょう。
場所や時間、結末は自由に変えてもかまいません。出来上がったら、グループで読んでみて感想を言い合ってみましょう。

(★1)にヒロがいる。時間は(★2)。
アキが入ってくる。二人とも中学生。ヒロとアキは男女どちらでもかまわない。

アキ また一人で(★1)にいるの？

ヒロ うん、実は、最近、

★3

アキ そうなんだ。でもね、

★4

ヒロ そう言ってもらえるとは思わなかった。でも、

★5

☆

アキ わかるけど、自分を追い込みすぎないで。他にも大切なことがたくさんあるから。

ヒロ 他に大切なこと？

アキ 例えば、

★6

ヒロ 確かに、そうかもしれない。

アキ そうだよ！ ヒロの気持ちもわかるけどね。じゃあ、(★7)やろう。

ヒロ それ、(★7)やりたかっただけじゃないの？

まあいいや。うん、やろう！

追加ワーク:コンフリクト(対立)・問題を描く

☆の部分に、コンフリクト(対立)や問題を描くとしたらどのようなものがあるか、考えてみましょう。場面転換をしたり、別の人物を登場させても良いです。自由に考えてみてください。

<参考>ストーリーにおけるテーマの例

ストーリーにおけるテーマは、普遍的(多くの物事にあてはまること)なものであることが多いです。以下は、ChatGPTが書いてくれたストーリーにおけるテーマの例です。

愛の力:

愛することで、大きな壁も乗り越えられる。友達や家族との絆が、どんな時も力をくれる。

友達の大切さ:

本当の友達は、笑ったり泣いたりする時にそばにいてくれる。一緒にいると、勇気が湧いてくる。

家族の大切さ:

家族は時にうるさいけど、いつも君のことを考えてくれる。家族と一緒に過ごす時間は、とても貴重だ。

自分を見つける:

自分が好きなこと、得意なことを見つけること。時には迷うけど、それが君を成長させる。

勇気を出す:

怖いことに挑戦する時、その一歩が君を強くする。失敗しても大丈夫、それが君を成長させてくれる。

許すことの力:

人を許すというのは実は自分にとっても良いこと。心が軽くなって前に進むことができる。

正しさって何:

正しいことをするのは難しいけど、心の声に耳を傾けよう。君の行動が、周りに良い影響を与える。

成長の物語:

成長って、いつも楽しいわけじゃない。でも、困難を乗り越えた時、君はもっと強くなっているはず。

ひとりぼっちじゃない:

一人でいるとき孤独を感じることもある。でも誰かが君を思っている。

出会いと別れ:

大切な人との別れは悲しいけど、心の中でずっと生き続ける。そして新しい出会いが待っている。

自由を求めて:

自由って、自分の意志で選ぶ力。時には努力が必要だけど、自分の道を歩むことが大切。

かけがえのない今:

過ぎ去った時間は戻らない。だからこそ、今この瞬間を大切に。

<参考>ストーリーにおけるコンフリクト(対立)や問題の例

何かしらのコンフリクト(対立)や問題がないと、物語は退屈になってしまいます。主人公が乗り越えなければならない障害や、内面的な葛藤が代表的なコンフリクトですが、以下は、ChatGPTが書いてくれたストーリーにおけるコンフリクトの例です。

友達同士の秘密: 主人公は親友から重大な秘密を打ち明けられます。しかし、その秘密が他の友達やクラスの雰囲気に影響を与える可能性があるため、主人公は秘密を守るべきか、誰かに相談するべきか悩みます。

学業成績のプレッシャー: 成績にプレッシャーを感じる主人公は、親の期待に応えるため夜遅くまで勉強し続けます。しかし、これがストレスや健康問題を引き起こし、勉強と健康のバランスを見つける必要に迫られます。

部活動の選択: 主人公はバスケットボールが好きですが、親や友達はサッカー部への入部を勧めます。自分の好きなことを追求するか、他人の期待に応えるべきかの間で苦しむこととなります。

初恋のジレンマ: 好きな人が現れたものの、その人が親友の好きな人でもあることが判明します。友情と恋愛の間で揺れ動く心情を描きます。

自己表現の難しさ: 個性的な服装や趣味を持つ主人公は、周囲から浮いてしまうことを恐れます。自分らしさを表現する勇気を見つける過程を通じて、自己受容の大切さを学びます。

いじめへの対処: 学校でいじめに遭遇した主人公は、自分だけで解決しようとしませんが、問題は深刻化する一方です。信頼できる大人に相談することの重要性を理解する過程を描きます。

SNSのトラブル: SNSで友達との些細なトラブルが大きくなり、現実世界での友情にも影響を及ぼします。オンラインとオフラインの関係性を見直すきっかけになります。

進路選択の悩み: 自分の夢を追いたい主人公と、安定した将来を望む親との間で、進路についての対立が生じます。自分の心に正直になり、夢を追求する決意を固める過程を描きます。

自分のアイデンティティ: 性別や趣味について自分が「普通」から外れることへの悩みを持つ主人公。自己受容と他者からの受け入れを求める旅を通じて、自分らしさの大切さを学びます。

外見へのコンプレックス: 自分の見た目に自信がない主人公が、他人の言葉に傷つくこともあります。最終的には内面の強さや魅力を見出し、自信を持つようになる過程を描きます。

スポーツや趣味の挫折: 情熱を注いでいた活動で挫折を経験する主人公が、失敗から学び、新たな目標や夢を見つける成長の物語です。

ワーク⑤ 等身大ではない登場人物を描く難しさ(1)

次の会話の★印の部分を埋め、登場人物の気持ちの変化を描いてください。

その際、大学生の悩みは何か、どんなことを話しそうか等について想像をしながら、なるべくリアルな大学生の会話になるようにしてみてください。

書き終えたらグループで読んでみて、ワーク④(中学生)と比べて、どう感じたかを話し合ってみましょう。

ヒロ:21歳。大学3年生。(男女どちらでも良い)

アキ:22歳。大学4年生。(男女どちらでも良い)

(★1)にヒロがいる。時間は(★2)。
アキが入ってくる。

アキ また一人で(★1)にいるの？

ヒロ はい、実は、最近、

★3

アキ そうなんだ。でもね、

★4

ヒロ そう言ってもらえるとは思いませんでした。でも、

★5

アキ わかるけど、自分を追い込みすぎないで。他にも大切なことがたくさんあるから。

ヒロ 他に大切なことですか？

アキ 例えば、

★6

ヒロ 確かに、そうかもしれません。

アキ そうだよ！ ヒロの気持ちもわかるけどね。じゃあ、(★7)やろう。

ヒロ それ、(★7)やりたかっただけじゃないですか？

まあいいです。はい、やりましょう！

ワーク⑥ 等身大ではない登場人物を描く難しさ(2)

次の会話の★印の部分を埋め、登場人物の気持ちの変化を描いてください。

その際、会社員の悩みは何か、どんなことを話しそうか等について想像をしながら、なるべくリアルな会社員の会話になるようにしてみてください。

書き終えたらグループで読んでみて、ワーク④(中学生の場合)やワーク⑤(大学生の場合)と比べてみてどう感じたかを話し合ってみましょう。

ヒロ:25歳。会社員。会社に入ってから3年目。(男女どちらでも良い)

アキ:35歳。ヒロの会社の先輩。(男女どちらでも良い)

(★1)にヒロがいる。時間は(★2)。

アキが入ってくる。

アキ また一人で(★1)にいるの？

ヒロ はい、実は、最近、

★3

アキ そうなんだ。でもね、

★4

ヒロ そう言ってもらえるとは思いませんでした。でも、

★5

アキ わかるけど、自分を追い込みすぎないで。他にも大切なことがたくさんあるから。

ヒロ 他に大切なことですか？

アキ 例えば、

★6

ヒロ 確かに、そうかもしれません。

アキ そうだよ！ ヒロの気持ちもわかるけどね。じゃあ、(★7)やろう。

ヒロ それ、(★7)やりたかっただけじゃないですか？

まあいいです。はい、やりましょう！

台本を書くための、いくつかのコツ

1. 初めての人は、短いものを書く

「ストーリー」の要素は意識しつつ、とにかく短いものを書きましょう。
ワーク①の会話①であっても、物語は物語です。

2. 登場人物は自分と近い年齢にする

自分と近い年齢の登場人物とすることで、生き生きとしたセリフが書けます。
自分と違う年齢の登場人物を描くなら、インタビューやリサーチをしましょう。

3. 登場人物の「ゴール」を決める

その登場人物なりの「最後はこうなりたい」というゴールを決めましょう。
登場人物は、そのゴールに向かってしゃべり、行動するようにしましょう。

4. 主人公をしぼる

1人の主人公にしぼり、その主人公の気持ちの変化を深掘りしましょう。
複数の登場人物の気持ちの変化を描くのはとても難しいです。

5. 上演することを意識する

場所、登場人物の出入り、大道具・中道具・小道具など、上演するために必要な情報を書きま
しょう。

音響・照明は、「いつ変化させて」「いつ変化を終わらせるか」を明確にしましょう。

6. 観客の見やすさを意識する

暗転はなるべくしないほうが良いです（観客の集中が切れるから）
テンポの良さは大切。なるべく短い会話でつないでいきましょう。
すべてのセリフを1行で書くつもりで、短いセリフを書いてみましょう。

7. 笑いを取るセリフのコツ

ツッコミどころは、1行にひとつに絞ると演じやすいです。

例① 「あれうまかったよね。オレンジ色の焼き魚。なんかわからんけど」
「シャケだね」

例② 「ベリィデリシャスね。あのレインボーの焼きフィッシュ。なんやろねあれ」
「なぜ怪しい英語？ オレンジだったよね。なぜ最後だけ関西弁？」

※演じるときの難易度が高い